

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2019.11.21 No.354

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

杉並区議会第四回定例会が開会 児童館の危機…今定例会で5館廃止



廃止が示された東原児童館

数年間で次々と廃止される児童館
将来的には全館が廃止される方針が示されている。

3年間で廃止が示された児童館

児童館名	住所
下井草	下井草 3
高円寺北	高円寺北 3
高円寺中央	高円寺南 2
堀ノ内南	堀ノ内 1
浜田山	浜田山 4
東原	下井草 1
大宮	大宮 2
成田	成田東 2
永福南	永福 2

11月19日から、杉並区議会第4回定例会が開会しました。今定例会では児童館5館の廃止や西荻窪地域の商店会補助金不正受給問題への最終対応方針に関わる補正予算等、重大議案が審査されます。

各地で児童館が無くなる

区立施設再編整備計画に基づき、区内児童館が次々と廃止されています。今定例会では、高円寺北・堀ノ内南・浜田山・東原・高円寺中央の5つの児童館を廃止する議案が提案されました。

児童館の廃止箇所を示すマップ(党区議団作成)



学童クラブも民営化 株式会社も参入開始

児童館廃止と一体に、学童クラブの民営化が進められています。

さらに、今後、営利を目的とする株式会社の参入も開始されます。公的責任が後退し、児童館施設の廃止や職員の総入れ替えによる環境の激変は、子ども達に大きな負担を押し付けるものです。

計画見直し求め 1200筆の署名

東原学童クラブの小学校への移転・民営化に保護者からも懸念の声が広がっており、区議会へ陳情が出されています。11月5日時点で1282筆の署名が寄せられました。

各会派の姿勢が問われる

今定例会で各会派議員の姿勢や賛否のあり方が厳しく問われます。党区議団は、地域の拠点となり子ども達の宝でもある児童館を守るために全力を尽くします。

計画では、2021年度までに9館の廃止が示され、今後、大宮・成田・永福南を廃止します。さらに、計画改定時に、さらなる廃止方針が示される見通しです。

区は児童館を廃止しても、児童館機能は放課後等居場所事業などで継承するとしています。一方、児童館施設に由来する機能は大幅に縮小し、国のガイドラインや児童厚生施設としての位置付け等も失われます。機能継承とは到底言えないことは、この間の党区議団の論戦からも明らかです。

頻発する災害に対する備えを 災害時に聞こえない「防災行政無線」改善を

戸別受信機の導入を

相次ぐ台風等による災害が頻発しています。災害時、各地域の防災無線により行政の防災関連情報が発信されますが、地域住民からは「防災無線が聞き取りにくい」という切実な声が寄せられています。

党区議団は、この間の議会論戦で避難所や区立施設に設置されている防災無線の戸別受信機（下写真）を、個人宅にも早期に設置するよう求めています。

区は、防災無線が聞き取りにくいという区民からの声があることを認めつつ、メールや電話サービスを利用して欲しいと答弁。戸別受信機はアンテナ設置等も必要となり、現状では個人宅への設置は高額で困難としています。

一方、他の自治体では個別受信機の設置を進めているケースもあり、高齢者世帯や障害者世帯には速やかに設置すべきです。

災害対策は自助共助だけでなく、公助が求められており、早期の対策を求めます。

杉並区防災ハザードマップ 防災行政無線拡声器の設置箇所

各地に設置されているが音が聞こえにくい。



スマートフォン向け防災地図アプリ 【すぎナビ】をご活用ください

「すぎナビ」は、杉並区のスマートフォン向け防災地図アプリです。地域住民と杉並区が災害情報を共有することで、避難所や安全な避難経路などの情報をリアルタイムに提供することができます。

平常時には、杉並区の公式電子地図サービスとして様々な地図情報を見ることができます。防災、地震被害シミュレーション、都市計画、観光・文化・自然、こども・子育て、福祉・健康・暮らし、道路、統計情報、イベント情報、公共施設案内などを利用できます。



「すぎナビ」を利用するには、スマートフォンにアプリをインストールする必要があります。各ストア内で「すぎナビ」と検索してください。

【すぎナビの主な機能】

- 通信が途絶えても使えます
オフラインの状態でも、地図の表示や、保存したルートのご案内をご利用になれます。
- 被害状況を投稿できます
- 安全な避難経路を案内、施設（避難所）を探せます
危険箇所を避けた避難所等への経路を案内します。
- 災害時のお知らせ
災害時、区のお知らせを受け取ることができます。



文字表示機能付戸別受信機



電光表示子局

固定系の文字と音声放送を行います。

育メン日誌

震災救援所宿泊訓練

おやじの会「まっくらくらす」開催①

毎年恒例のおやじの会主催「まっくらくらす」が開催されました。小学校内で震災時を想定した宿泊訓練をするもので、子どもと保護者が共同で炊き出しや体育館での宿泊等の共同生活を体験します。

今年も、参加者は、飯・火・水・電等の各村に所属し、村単位でそれぞれの任務を果たすことに。私も医村（AED・救命講習、参加者の救護等が任務）を担当しました。 つづく



医村の村章 村の子ども達が作成。